



日野滝／濁川町

高さ24mを2段の滝となって落下しています。上段は16m、その下に約3mのナメラを経て5m流れ落ちます。

伝説によると、滝つぼには底から深い穴が開いており、門田町にある姫呑淵（ひのめのふち）に通じているとされています。戦に破れ追われていた姫がこの日野滝まで逃れ、かねてから知っていた滝つぼの底にある穴に入り、姫呑淵に出て難を逃れたと伝えられています。



おんだき  
雄滝／高野町南

大鬼谷にある滝で、高さは30mにも達し、古来ここに龍が棲息したと伝えられています。

めんだき  
雌滝／高野町南

雄滝の下流にあり、夏は涼しく、秋はきれいな紅葉で、訪れる人々を楽しませてくれます。



ちょうのおのたき  
鳥尾の滝／比婆山(西城町)

伯耆の鳥上山（島根県の船通山）に対して比婆山を鳥尾の峰といい、鳥尾の峰に対してこの滝を鳥尾の滝と呼びます。30m余りの高さから落下する様子から尾長鳥の尾を連想することもできます。別名「那智の滝」ともいられています。



ちょうすかたき  
手洗滝／口和町宮内

滝の高さは30mにおよび、瀑水は3段に分かれています。伝説によると後鳥羽上皇が隠岐の国へ御還幸のとき庄原市本郷町より高野町岡大内に至る途中、口和町宮内でしばらく休息され、この滝で手を洗われたといわれています。



市内には、雄大な滝やさまざまな伝説が残る滝があります。今月は庄原市の「滝」を紹介します。



「一ノ滝」  
「二ノ滝」  
「三ノ滝」／比和町福田

福田頭の登山道沿いにあります。一ノ滝（31m）は2段の滝で雄大な滝です。二ノ滝（28m）は滑らかな、優美な滝です。三ノ滝（32.5m）は上に三ノ一の滝（5m）・三ノ二の滝（5m）があります。